

かすがい熟年大学を改編し、かすがいいいきいきアカデミーを開催 ～対象年齢を拡大し、あらゆる世代に学習の場を提供します～

1 目的

人生100年時代を迎え、誰もがいきがいを持ち、充実した生活を送ることができるようにするため、かすがい熟年大学を改編、名称を変更し、あらゆる世代に学習の場を提供します。



2 かすがい熟年大学からの変更点について

(1) 対象年齢の拡大

60歳以上を対象としていたが、幅広い世代の人が受講できるよう18歳以上に変更



(2) コースの改編

コースを見直し、5コースから4コースに改編。これまでの「生活コース」と「健康科学コース」を合わせ「生活科学コース」を新設。「衣食住」を中心とする生活全般の解決すべき課題を考え、長寿社会における生活の質の向上に必要なことを学ぶ。

(3) オンライン配信の実施

平日昼間の講義のため、時間の都合で出席できない人向けに、各講義を録画して配信し、オンラインでの受講を可能とする。

(4) 「いきがい合同講座」の開催

今後のいきがい、仲間づくり、地域活動、ボランティアにつなげるため、“さらなる学び”や“学んだことを活かす”をテーマに、市の各課で実施している安全アカデミーや市民環境アカデミーの受講者も参加できる「いきがい合同講座」を開催する。

(5) 障がい者のための生涯学習講座の実施

障がいのある人にも同様の機会を提供するため、文化とスポーツの講座を「障がい者いきいき講座」として開催する。

3 概要

(1) 生活科学、歴史、文学、芸術文化の4コースは、5月から12月までに各15回の講義を行う。定員は各150名（歴史コースのみ180名）。会場は文化フォーラム春日井。

(2) 1回目、15回目はコース合同での開講式・閉講式と合同講座を開催する。

(3) 障がい者を対象とした講座は、8～10月頃に開催。定員は10名程度。

4 募集期間及び申し込み方法

募集期間は3月21日(木)から4月30日(火)までで、はがき又は市ホームページの申し込みフォームから申し込み（障がい者いきいき講座は、別途）。